

ふるさと館開館!!

ふるさと館 だより



△館内見学の様子



△東小学校に児童よる壁画貼付作業

No.1

平成18年(2006)6月15日発行
6・9・12・3月発行
発行・編集：飯山市ふるさと館
〒389-2253
飯山市大字飯山1434-1
電話：0269-67-2030
FAX：0269-67-2030
e-mail:furusato@city.iiyama.nano.jp

壁画貼付作業開始

昨年度、約4千人にのぼる市民の皆さんにご協力いただき、作成していただいた「おにぎりタイ」約4万個が、色とりどりに着色され焼き上がり、5月27日より、当第一中学校、小林恵さんの原画をもとに、ふるさと館北側壁面への貼り付け作業が始まりました。

壁画制作委員会メンバー

千坂	経悦
江澤	ふみ子
野崎	賢一
青木	勇治
井上	文雄
前坂	保
小沢	稔
前沢	伸一
上田	秀洋



△小学生による壁画貼付作業

※汚れても良い服装でご参加ください。

- ▽日時 7月2・9・16日 9時～11時30分
- ▽場所 いずれか1日で可
- ▽対象 高校生以上
- ▽定員 各20名
- ▽申込 6月30日までにふるさと館まで

壁画参加者貼付募集!

壁画貼付作業参加者を募集します。後世まで残る壁画と一緒に制作してみませんか。

ご案内
【開館時間】 9:00～18:00
※入館は17:30まで
【休館日】 月曜日、年末年始
※祝日の場合は火曜日
【入館料】 大人200円
子ども100円
※市内の小中学生と同伴の保護者は無料



シリーズ 飯山を語る No.1

飯山が何故好きなのだろう

舞踊家 田中 泯

5月、飯山を訪ねた。三度目のことだ。過去二回の訪問よりも何故か私にはゆとりがあった。二度の経験が飯山を親しいものとして感じるようになっていくからだろうか。

この冬は何度かテレビ等で大雪のニュースを見聞きした。とりわけ「飯山では」ときこえてくると耳が拡がった。正直心配になったのでした。

私の勝手な想いを受け入れて下さり、飯山での三度の踊りが実現したこと、そして、その踊りが実り多いものになったことは感謝の言葉では言い表せないことです。そのことよりも、飯山の人の暖かきもてなしの一つ一つに感じ入ってしまいました。田畑を含めた自然の姿にも、深い感動を覚えました。「美しい!」のです。

人間も自然も痛みを知っている、傷を負っていると言っても良いでしょうか。なみなみならない美しさは、奥行きと深さを持ち、即席の感想を



口にできない温度をもっています。自然にも人間にも他者の痛みがわかる力があるのでしょうか。太い枝の折れた木が、立っています。黙って立っています。この頃、まだ口には出せないのですが、心の中で「ありがとう」って言うようになります。飯山の人の前では、これからは、きつと恥ずかしながら口に、口に出して、自然に向かっ「ありがとう」って言うのかも知れない、と思いましたが。みなさま本当にありがとうございます。これからも飯山の温度を感じるために伺います。よろしく。

ふるさと館からのお知らせ

市民学芸員を募集します!

飯山市ふるさと館では、長年の経験を通して、ふるさと飯山の自然、歴史、文化など、様々な分野で腕に覚えのある方を「市民学芸員(達人・職人)」に認定し、お互いに学習・交流を深めるとともに、市民の皆さんに、ふるさと学習の講座等を開催するときの講師や指導をお願いしたいと考えています。

例えば、郷土史(〇〇寺の歴史等個別で結構です)、動・植物、伝統芸能、伝統技術、郷土料理等々、ふるさとに関するその道の達人・職人を募集します

自薦・他薦を問いません。氏名、連絡先、達人分野等をご連絡いただいた方を市民学芸員に認定し、認定証を交付します。ふるさと学習の推進にぜひご協力ください。

詳細については飯山市ふるさと館までお気軽にお問い合わせください。

縄文ロマン☆縄文土器づくり

縄文式土器を作って、縄文人になってみよう!

- と き：◎土器作り 7月15日(土) 第一グループ 9:00～12:00 第二グループ 13:00～16:00
- ◎野焼き 9月2日(土) 9:00～15:00 第一、第二グループ共 ※雨天の場合 9月9日(土)

ところ：ふるさと館
定員：各20名
対象：小学校3年生以上
講師：田村 湜城 先生
参加費：300円
申込み：6月30日(金)までに 飯山市公民館(62-3342)へ

※本企画は飯山市公民館との共催です。

お問い合わせは 飯山市ふるさと館 (67-2030) までお気軽にどうぞ